

地域おこし協力隊募集支援業務仕様書

1. 件名

地域おこし協力隊募集支援業務

2. 委託期間

契約の日の翌日～2026 年 3 月 31 日

3. 業務目的

本市における地域おこし協力隊の募集に際し、行政や地域等と連携しながら、募集ミッションの作成や広報、おためし地域おこし協力隊などを通じて、積極的かつ意欲的に本市の地域おこし協力隊員として活動できる人材の採用を図ることを目的とする。

4. 業務内容

受託者は、次の業務を実施する。

(1) 募集企画作成の支援

- ・協力隊の活用を検討する担当課（以下、担当課）とのヒアリング。
- ・協力隊希望者や協力隊の活用を検討する地域等（以下、地域等）とのヒアリング。
- ・地域等のニーズを担当課と検討。
- ・募集ミッションの作成（活動内容や任期後のイメージ等）

※原則、各ヒアリングには安芸高田市が同席する。ただし、これにより難しいときは、実施後に安芸高田市に報告する。

※ミッション数は協議の上、決定する。

(2) 募集支援

①募集媒体の制作及び広報支援

- ・(1) の企画作成後、広報媒体（募集要項、チラシ等）の制作及び広報の支援

※詳しくは協議の上、決定する。

②おためし地域おこし協力隊の企画、運営

- ・着任後の活動イメージを具体的にするため、行政や受入先等と協働し、選考前のフィールドワークプログラムを企画、運営すること。
- ・2泊3日10名程度の参加を想定。

※参加者の滞在に係る宿泊費、移動費、協力関係機関謝礼金は委託料に含む。

※運営に係る関係先との調整は受託者が行う。

※実施時期等は協議の上、決定する。

5. 打合せ等

- (1) 業務を適正かつ円滑に実施するため、常に密接な連絡を取り、業務の方針及び条件等の疑義を正すものとし、相互に確認しなければならない。
- (2) 業務に係る打合せは、業務着手時、中間取りまとめ時、最終取りまとめ時を含み 3 回以上実施する。
- (3) 仕様書に定めのない事項について疑義が生じた場合は、速やかに協議するものとする。

6. 再委託

- (1) 受託者は、本業務を第三者に再委託することはできない。ただし、あらかじめ発注者の書面による承諾を得たときはこの限りではない。
- (2) 受託者は、コピー、ワープロ、印刷、製本、計算処理、トレース、資料整理などの簡易な業務の再委託にあたっては発注者の承諾を必要としない。

7. 成果品

提出する成果品は、次のとおりとする。

- (1) 実施報告書（任意様式）
- (2) その他市長が必要と認めるもの

8. 成果品の使用等

- (1) 成果品は、全て発注者の所有とする。
- (2) 受託者は、特許権その他第三者の権利の対象となっている方法等を使用した場合は、成果品にそのことを明示するものとする。

9. その他

業務を実施するにあたっては、個人情報の保護の重要性を認識し、個人の権利利益を侵害することのないよう、個人情報の取り扱いを適正に行わなければならない。